



# 赤麻小だより



令和3年度 第6号

令和3年7月20日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくまい子

## 1学期が無事終了しました

1学期が終了しました。今年度も新型コロナウイルス対応のため、学習活動や行事等が制限されながらではありましたが、昨年とは違い、臨時休校もなく無事に4ヶ月間を終了できました。この間、今年度も保護者の皆様には新型コロナウイルス感染防止のために、毎日の検温や体調チェックを始め、様々な面でのご協力をいただきました。また、地域の皆様には、登下校の見守り等、本当にお世話になりました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、1学期の終業式（今回はリモートによる大型テレビの映像で実施）にあたり、子どもたちには次のような話をしました。

この1学期は、1年生は69日、2年生以上の皆さんは70日の授業日がありました。その間、昨年ではできなかった「1年生を迎える会」「新体力テスト」「県民の日集会」を今年は実施することができました。これも、新型コロナウイルス感染防止や熱中症防止のための努力に皆さんがしっかりと取り組んでくれたおかげです。そして、交通安全などその他の安全にも気を付けてくれたおかげで、全員無事に1学期を終えることができました。それが何よりもうれしいことです。皆さんの努力に感謝します。また、主に算数の時間を中心に、各クラスの学習の様子を見せてもらいましたが、昨年に比べてどのクラスも集中できていると感じました。1年生も学校に慣れて落ち着いて学習できるようになりましたね。とても素晴らしいと思います。ところで、始業式に何を話したか覚えているでしょうか。正解は、いつも「なぜ」を考えてほしいということです。特に今年は「あかまっこ」の合い言葉の前に「なぜ」を持ってきました。様々な場面で「なぜ」を考え、実行してほしいという話をしました。1学期、実行できたでしょうか？この後、「あかまっこの合い言葉」も含めて、担任の先生とよく振り返ってください。さて、明日から夏休みです。今年は42日間と、本来の長い夏休みにもどります。1年生、そして2年生も長い夏休みは初めてですね。まだまだ新型コロナの影響で楽しみは制限されてしまうかも知れませんが、事故のない安全で楽しい夏休みにしてください。9月1日の水曜日、また元気に登校してくる皆さんに会えるのを楽しみにしています。

1学期、子どもたちはがんばりました。今年は長い夏休みです。心身ともにリフレッシュして2学期に臨めるよう、保護者の皆様、地域の皆様のご協力を引き続きお願いいたします。

## 授業参観及びハッピー子育て講座を実施

6月23日（水）、今年度2回目の授業参観、そして「ハッピー子育て講座」が実施されました。密を避けるため、3校時と5校時の授業を公開し、そのどちらかを参観していただく形にさせていただきました。残念ながら今回も廊下からご覧いただく形になってしまいましたが、今回は教室と廊下の間の窓を全て外して、掲示物も参観の邪魔にならないよう、各学年、工夫して掲示や展示をしました。また、授業内容も色々な教科の授業をご覧いただけるよう、1回目とは違う教科の授業になるようにしました。参観された保護者の方からの感想では「しっかりした態度で授業を受けている様子が見られて安心した」「普段あまり見られない音楽の授業が見られてよかった」「タブレットを使った授業が見られて新鮮だった」等のご感想をいただきました。

5校時の授業後、1、2年生の保護者様を対象にしたPTA教育講演会「ハッピー子育て講座」が行われました。栃木市生涯学習課の社会教育指導員の先生をお招きし、「家庭でのコミュニケーションのあり方」という演題でご講話いただきました。子どもの話をしっかり聴くことが自己有用感の育成につながり、それが子どもの自立につながることを具体的なエピソードやクイズ等を交えながらお話いただきました。参加された保護者の皆様にとって貴重な時間となったのではないのでしょうか。



## 第2回防災訓練（竜巻対応）を実施



6月28日（月）、今年度2回目となる防災訓練を行いました。今回は竜巻接近時の避難の訓練です。竜巻の恐ろしさや、避難の仕方を事前に学習してから、それぞれの学年の避難場所への避難を行いました。実際の避難訓練は10分程度でしたが、児童は竜巻接近時の避難の仕方を、教職員は避難のさせ方や報告の仕方を訓練することができました。特に竜巻からの避難時専用の避難場所を実際に確認できたことは有意義だったと思います。



## タブレット（一人一台端末）の活用を始めました

本校でも、GIGAスクール構想に基づき導入された一人一台のタブレット端末の活用が始まっています。文部科学省のGIGAスクール構想では『一人一台端末は令和の学びの「スタンダード」』であり、「子どもたちの資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する」としています。「一人一台端末」の環境が整うことで、子どもたち一人一人の反応を踏まえた双方向型の一斉授業が可能になったり、一人一人の教育的ニーズや学習状況に応じた個別学習が可能になったりします。また、各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れることができます。そのためには、まず子どもたちが活用能力を身に付けなければなりません。そこで、栃木市教育委員会から出された「使用開始スケジュール」を元に、計画的に活用していきます。



【4年・図工で木の写真撮影】

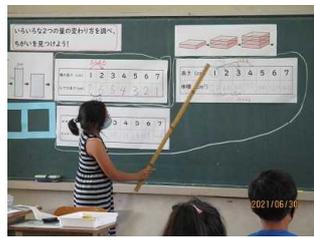


【6年・理科で調べ学習】

1学期はステップ1「基本的な操作に慣れる」→ステップ2「毎日使って端末の操作に慣れる」ことを目標に、写真を撮ったり、QRコードを読み取ったり、インターネットで調べたりとそれぞれ学年の実態に応じて活用をしてきました。ICTの活用は本年度の学校経営方針の重点項目の一つでもあります。2学期からは「授業の一場面で使ってみる」を目標にさらに積極的に活用をしていきます。

## 学校課題研究の推進（その1）・1回目の授業研究会を実施

今年度、本校は栃木県小学校教育研究会算数部会の公開研究発表会を11月6日（金）に行います。本来、全県下への発表のため、県内各地から多くの先生方が参加されるはずでしたが、新型コロナのため、栃木市内の先生方のみでの参加により、公開研究会を行うことになりました。この公開研究発表会に向けて、昨年度から『わかる！』『できる！』を楽しみながら、考え表現する力を高める授業の創造～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善を通して～』を研究主題とし、算数の指導を中心に研究をしています。その一環として、6月30日（水）に本年度1回目の授業研究会を行いました。5年生の算数「2つの量の変わり方」の授業です。全教員が授業を参観し、主題に迫るための有効な指導の仕方について研究協議を行いました。講師として、栃木市教委の指導主事の先生をお招きし、ご指導いただきました。活発な話し合いがなされ、有意義な研究会になりました。今後もこのような研究会を行っていきます。また、授業研究会だけではなく、日常の授業や指導を充実させるための工夫も行っていますので、次号以降ご紹介していきます。



## 安全で楽しい夏休みを！

いよいよ明日から夏休みが始まります。今年は42日間という長い夏休みに戻りました。残念ながら、新型コロナウイルス感染防止のため、今年も以前のような夏休みの楽しみは味わえないかも知れませんが、1学期の疲れをとってリフレッシュし、2学期からの学校生活を充実させる原動力にして欲しいと思います。ただ、今年も新型コロナ、豪雨や熱中症などの危険に気を付けなければならないのは同じです。海や山の事故防止、お子様の健康管理、さらに交通事故防止も併せて、ご家庭のご協力をよろしくお願い致します。安全で楽しい夏休みとなるよう願っております。



なお、今年も8月13日（金）～16日（月）は学校閉庁日になります。13日、16日は平日ですが、学校には職員がおりません。電話も留守電になります。その間、緊急の連絡が必要なときは7月2日（金）配付の通知の通り、ご連絡ください。